令和6年度 言情。和付出一次少也入了一

一等等等的





デ「平和について考える」 2泊3日 広島の旅



【事業目的】	戦後75年以上が経過して戦争体験者が減少していく中、中学生などの若い世代が戦争を体験した人から直接話を聞くなど、戦争の悲惨さや平和の大切さについて考える機会が少なくなっています。そこで、青梅市・羽村市の中学生を「青梅・羽村ピースメッセンジャー」として、広島市へ派遣し、様々な平和関連事業を体験することで、戦争の悲惨さと平和の大切さを自らが考え、平和の大切さを発信できる人材を育成するため、「青梅・羽村ピースメッセンジャー」事業を実施します。
【派遣先】	広島県広島市
【派遣期間】	令和6年8月1日(木)から8月3日(土)までの2泊3日
【対象】	下記①~③のすべてに該当する方 ① 羽村市在住の中学生 ② 平和に関心がある方 ③ 全日程に参加できる方 (日程は、次ページの「研修等」を御覧ください。)
【募集人員】	10人
【費用】	費用負担なし(個人的に必要な費用は除きます。)
【宿泊】	広島市内ホテル
【注意事項】	① 個人情報は本事業に関わるものに使用し、その他には一切使用いたしません。 ② 氏名や顔写真については、今後発行される青梅市および羽村市の刊行物 (広報紙・報告書等)や公式サイトへ掲載します。
【選考方法】	書類審査
【書類審査】	申込書に直筆で記入してください。
【申込方法】	所定の申込書に必要事項を記入の上、証明写真(カラー)を貼付し、 市役所3階総務課窓口に直接持参または郵送してください。 送付先:〒205-8601(所在地記載不要) 羽村市総務部総務課総務係
【申込書等】	市役所1階総合案内、総務課窓口、プリモライブラリーはむら、プリモホールゆとろぎ、 市内中学校で配布します。 また、羽村市の公式サイトからもダウンロードできます。
【申込受付】	令和6年4月30日(火)まで(必着) 直接持参の場合:午前8時30分から午後5時まで(土・日曜日・祝日を除く)
【選考結果】	選考結果は5月15日(水)までにお知らせいたします。 参加者として決定された方はオリエンテーションに参加していただきます。 【オリエンテーション】5月17日(金)午後5時30分から1時間程度(予定)

事業のながれ

事前研修(3回) 出発式 広島訪問 事後研修(3回) 報告会

【活動内容】 ① 事前後研修 事前研修は、グループワークを中心に、戦争の歴史や広島に投下された原爆について 学び、ピースツアー(広島訪問)の準備を行います。 事後研修は、ピースツアーで感じたことを振り返り、報告会の準備を行います。 ② ピースツアー(広島訪問)(8月1日~3日) グループ活動を中心に、平和記念資料館や慰霊碑等を見学するとともに、原爆体験者の 証言を聞き、対話することで、戦争の悲惨さや平和の大切さについて学びます。 ③ 派遣報告会 一連の活動を通じて感じたことなどを報告会等により発信します。 ① 青梅市と羽村市の中学生20人(青梅市10人・羽村市10人) ② リーダー5人(大学生) 【派遣団員】 ③ 指導員3人(青梅市・羽村市立中学校の教員等) ④ 引率4人(青梅市・羽村市職員) ① 事前研修 3回 (1)第1回:6月28日(金)午後6時30分~8時30分(会場:青梅市) (2)第2回:7月13日(土)午前9時30分~午後4時30分(会場: 羽村市) (3)第3回:7月26日(金)午前9時30分~午後4時30分(会場:羽村市) ② 出発式・保護者説明会 7月30日(火) (会場:青梅市) •出発式:午後6時30分~7時 保護者説明会:午後7時10分~8時30分 【研修等】 ③ ピースツアー(広島訪問) (予定) 8月1日(木)~3日(土) ④ 事後研修(報告会準備)2回 (1)8月7日(水)午前9時30分~午後4時30分(会場:青梅市) (2)8月15日(木)午前9時30分~午後4時30分(会場:羽村市) ⑤ 派遣報告会 8月17日(土)午前9時30分~午後3時(会場:羽村市) ※会場・時間等は予定のため、今後、日程が変更となる場合があります。 詳細は、決まり次第お知らせします。 羽村市総務部総務課総務係 【問合せ先】 電話番号:042-555-1111(内線347)

【広島派遣の見学場所(一例)】

原爆戦没者慰霊碑











原爆ドーム

新しい友達と一緒に、他では体験することのできない「平和の大切さを感じる旅」に参加してみませんか?

過去の広島派遣の様子













青梅・羽村子ども体験塾実行委員会事務局

(羽村市事務局)

羽村市総務部総務課総務係

電話:042-555-1111(内線347)